平成27年度 事業計画

平成27年度は、第2期指定管理期間の最終年にあたります。掲げた目標を実現し成果をあげていくことが、第3期指定管理の選定に資するものと考えます。

まず4月には、帆船日本丸が横浜で公開されてから30周年を迎えます。 帆船日本丸公開30周年記念式典を始め、様々な記念イベントを開催します。 横浜みなと博物館では、春に「帆船日本丸と海洋教育展」(仮称)を、秋に「愛すべき海辺の観光の今・昔」(仮称)の企画展を開催します。

また、7月には国際海事機関加盟各国の「世界海の日パラレルイベント2015」が日本で開催される予定であり、この関連イベントに協力し、内外のお客様をお迎えします。

一方、日本丸メモリアルパークでは、アリーナでの音楽イベントをはじめ、四季折々の イベントに加え、地域と連携したイベント等を開催します。

このように、みなとの賑わい創出に向け、多様な事業に取り組んでまいります。

1 事業運営の方針

(1) 年次計画の目標達成

横浜市との「平成27年度協約」の目標(帆船日本丸及び横浜みなと博物館来場者数20万人以上、日本丸メモリアルパーク来場者数129万人以上、教育普及事業回数320回、18,000人以上)を達成するため、各事業を着実に推進します。

(2) 利用者の拡大と一層のサービスの向上

利用者ニーズを的確ご把握した事業展開とともに、新たな集客に向けた取組として、
訪日外国人向けのサービスを開始します。また、常におもてなしの心を持ったお客様目線でサービスに努めます。

(3) 安全、安心して利用できる施設管理

日頃からパーク内を巡回し、子どもや高齢者も安心して利用できる施設管理を行います。また、地震や津波、風水害等の発生時には、お客様の安全を第一に避難等、必要な措置を講じ迅速に対応します。

(4) 公開30周年記念イベント及び「世界海の日パラレルイベント2015」 関連 イベントの取組

平成27年4月29日に最初の総帆展帆(新しい帆の初披露)を行うとともに記念式 典や「財団30周年記念誌」の発行、各種記念イベントを実施します。また、7月には 「世界海の日パラレルイベント2015」の関連イベントに協力する予定です。

2 帆船日本丸事業

平成27年度は、帆船日本丸が横浜に誘致され、一般公開を開始してから入館者数が500万人に達する見込です。(夏頃の見込み)

これまでにも増して、帆船日本丸を活用した市民参加・体験型の事業展開を図るとともに、市民の皆様に日本丸の事業活動をより理解していただけるよう努めます。

(1) 保存事業

帆船日本丸を良好な状態で保存するために次の整備を行います。

- ○日常保守点検
 - 観覧者通路・公開区域の安全点検整備
 - ② 船内及び甲板清掃、船内真鍮磨き
 - ③ マスト、ヤードその他帆装艤装の点検整備 等
- ○年次船体整備

「船舶安全法」に基づく検査を実施します。

- ① 中間検査受検工事
- ② 木甲板一部新替
- ③ 清水圧力タンク開放点検整備 等
- ○災害防止
 - ① 観覧者、総帆展帆協力者及び甲板整備協力者の安全の確保
 - ② 船内防災センターにおいて火災、浸水及び不法侵入者等に備えて 24時間体制で集中監視を実施

(2) 公開事業

船内を年間290日程度一般公開します。現役時代の日本丸に乗船経験のあるガイドボランティアによる船内ガイドを毎日実施し、お客様に大変ご好評頂いております。27年度も同様に、お客様のご意見を反映させることにより、サービスの向上に努めます。また、総帆展帆や満船飾を行うことで賑わいを創出していきます。年間を通して広報活動に取り組み、帆船日本丸の魅力を多くの皆様にお伝えし、観覧者の誘致に努めます。

(3) 青少年錬成事業

帆船日本丸は、青少年が船上訓練などをすることにより海・船・港に関する知識を学ぶ教育施設です。また、団体生活をすることにより強い心と体を培う施設でもあります。帆船日本丸及び訓練センターを活用して、青少年錬成のための海洋教室を開催し、海事思想の普及を図ります。

3 横浜みなと博物館事業

帆船日本丸公開30周年を迎えるにあたり、記念の展覧会と関連事業について帆船日本丸公開と一体となって取り組むとともに、既存の事業の一層の充実を図り、博物館の魅力の発信と新しいファンの獲得を目指します。

市民ボランティアとともに、展示や教育普及、アウトリーチ活動を通して、多くの人が海や港、船に親しみ、興味をもつことができるように、体験的な教育プログラムを用意します。 そして、こどもから大人、ファミリーまでが楽しめる博物館づくりに努め、リピーターと新しい入館者の増加を図ります。

(1) 常設展示事業

常設展示をより、楽しんでいただくために、昨年度「空から見た横浜港」をリニューアルしたほか、市民の展示案内ボランティアによる展示の案内、説明を毎日実施し、入館者の満足度向上とリピーターの確保に努めます。また、調査研究による成果を展示して新しい情報を発信します。

(2) 特別展示事業

展覧会名	会 期
帆船日本丸公開30周年記念 帆船日本丸と海洋教育展	平成27年4月25日
	~6月14日
東日本大震災 第4回 石巻かなく復興写真展	平成27年6月27日
	~7月5日
企画展 愛すべき海辺の観光の今・昔	平成27年10月10日
	~11月23日

^{*}この他、冬に独立行政法人海洋研究開発機構との連携展示を検討しています。

(3) 教育普及事業

春は大人向けのミナト散歩、夏は小学生向けの自由研究教室や船の工作教室、秋は大人向けの海図教室などを行います。週末土日の入館者向けにはリピーター増加のための事業を行います。高校生以下入館無料の土曜日にはこども向けクイズラリーと船の折り紙教室を、日曜日と国民の休日にはファミリー向け事業として好評なペーパークラフト教室を行います。大人向けのクイズラリーも適宜実施します。また、1年間連続して活動する小学生向け体験型事業である「横浜みなとキッズクラブ」を実施します。

4. みなとの賑わい創出事業

(1) 水辺の事業シーカヤック体験教室

日本丸メモリアルパークの内水域及び汽車道側水域において、NPO横浜 シーフレンズと連携しシーカヤック教室を開催します。

平成27年度は土日や祝日に開催する一般教室や子供教室に加え、平日教室の追加開催のほか、横浜カヌー協会「日本丸杯カヌーポロ大会」、横浜青年会議所「横浜開港祭マリンイベントとしての子供教室」、横浜市立大学、横浜国立大学、神奈川大学に加え、新たに放送大学との連携教室を開催します。また、リピーター向け新コースを設定するなどにより約2,500名以上の参加者を目指します。

(2) パーク利用事業 (イベント)

市民交流・リサイクル事業としてのフリーマーケット、吹奏楽演奏会を初めとする音楽イベントなどを定期的に開催します。また、夏の子供向けイベントや Dance Dance at Yokohama 2 0 1 5 といった横浜市のプロモーションイベントやみなとみらい 2 1 サクラフェスタ 2 0 1 5 、ヨコハマ大道芸2 0 1 5 などMM 2 1 地区のイベントに積極的に参加するなどし、パークの有効活用を進めていきます。

5 緑地管理及び研修施設事業

(1) 緑地の維持管理・活用

○安全管理·美化

劣化・老朽化している箇所を速やかに補修改善するなど安全安心な施設管理を行います。また、樹木や草花、芝生等を良好に維持管理するとともに、 美化清掃を実施し、来園者が安全快適に過ごせる空間を提供します。

○撮影

昨年度は製作者のニーズに応えていくことで、多くのテレビ番組やCMの撮影などでご利用いただきました。27年度は製作会社とのコミュニケーションを深めて、リピーターを増やすなど、更なる利用促進を図ります。

(2) 研修施設 (訓練センター) の管理運営

駅からのアクセスも良く、利用者から好評を得ており、団体・法人等幅広くご利用いただけるよう、WEB上での予約状況情報の開示を行うなど、利用者の利便性向上に努めます。

6 集客増に向けた重点取組

<主な取組>

- (1) 共同事業体を構成している株式会社、JTB コーポレートセールスと連携した取組
 - JTB の持つ広報・販売チャンネルなどのネットワークを活かした取組
 - ・コンビニでの入館券販売
 - JTBグループを始めとして、旅行会社へのインセンテイブの展開
 - ・東北や北関東等を中心にした学校や各団体に対しての効率的な営業の実施

(2) 各種「キャンペーン」の実施

昨年度実施のキャンペーンの結果を踏まえ、春休みや夏休み等に気軽に、かつお手ごろな料金で来館していただけるような料金設定で実施します。

(3) インバウンド (訪日外国人客) 集客増に向けた取組

新たな集客増加に向け、WiFi 環境を整備し、今後、増加が見込まれる訪日外国人観光客獲得への取組として、昨年度導入した「多言語ガイドシステム」を活用していきます。

また、訪日外国人客に対しての「キャンペーン」やJTBグループが運営する訪日外国人客向けのウェブサイト「JAPANICAN」で情報発信します。

※ JAPANICAN. com http://www.japanican.com/en/ (英語、繁体字、簡体字、韓国語)



※ 横浜みなと博物館多言語ガイドシステム スマートフォンや携帯端末の画面を利用して、 英語、中国語(繁体字)、(簡体字)、 韓国語及び日本語でご案内するものです。



7 帆船日本丸公開30周年記念イベント及び

「世界海の日パラレルイベント2015」関連イベントの取組

- 1 帆船日本丸公開30周年記念イベント
 - (1) 公開30周年記念式典

日時: 平成27年4月29日(水・祝日)

場所:日本丸メモリアルパーク

- ※当日は、総帆展帆・登しょう礼・満船節を行い、新しい帆の帆船日本丸を 初披露します。
- (2) 記念イベント
 - ObanceDance at YOKOHAMA 2 0 1 5 のパートナー事業「ダンスイベント」の開催
 - ○ジャズフェステイバンレ at NIPPON-MARU の開催 フォーク・ロック・ミュージック・ロックヤードの開催 日時:いずれも5月のゴールデンウィークを中心に日本丸アリーナで実施予定。
 - ○帆船日本丸子供絵画展の開催

日時: 平成27年6月~7月 帆船日本丸船内を予定

○帆船日本丸新旧同時総帆展帆の実施予定

日時: 平成27年5月31日(日)

併せて、スタンプラリー等を実施予定

2 世界海の日パラレルイベント2015の関連イベント(予定)

平成27年7月に国際海事機関 (I MO) の加盟各国による「世界海の日パラレルイベント」が日本で開催される予定であり、この関連イベントに協力する予定です。

- ※ 次世代を担う子供たちに「海」に触れたり、感じられる経験を提供できるものを企 画立案中です。
- ※ 「世界海の日パラレルイベント」

国際海事機関 (IMO) 本部で開催する「世界海の日」とあわせ、加盟国で開催する国際イベント。2015 (平成27) 年は、日本において開催され、2015年のテーマは「海事教育及び訓練」です。

※ 「世界海の日パラレルイベント2015」

海洋立国日本を世界に発信するイベント。セミナー、パネルディスカッション、視察等が開催される予定です。